

開成学園排球部OB会
会報 第29号

1. 総務関係報告および活動予定

- 平成21年 4月 第27回開成・麻布定期戦開催（当番校：開成）
☆総合優勝☆ 開成（5連覇達成 通算18勝9敗）
5月 年度幹事会開催
6月 OB総会開催（14日）
8月 会報発行
- 平成22年 4月 第28回開成・麻布定期戦開催（当番校：開成）
☆総合優勝☆ 開成（6連覇達成 通算19勝9敗）
5月 年度幹事会開催
6月 OB総会開催（26日）
9月 会報発行

<平成22年度 第28回開成・麻布定期戦報告>（文責：平成18年卒小泉）

4月初旬、まだ少し肌寒さが残る中、今年も毎年恒例となっている開成・麻布定期戦が行われました。昨年も開成が当番校ではありましたが、会場・日程の都合上2年続けての開成開催となりました。開成は昨年見事節目の5連覇を達成し、今年も更に連覇を重ねるべく必勝を期して今年で28回目となった伝統の定期戦に臨みました。

まずは午前中に中学戦が行われました。両校とも近年のバレー人気も相まって部員数もかなり多く、非常に活気あふれる対戦となりました。開成は今年4年ぶりとなる都大会出場を果たし、更なる上位進出のための試金石となる試合だったのですが、序盤こちらのエースが不在だったこともあり、粘る間もなく1セット目を取られてしまいました。しかしエースが戻ってきてからは安定した試合運びを見せてくれました。また2年生達の活躍も随所に見られ、危なげなく2セット目を奪取し、勝負は3セット目にもつれこみました。しかし、3セット目は両チームともミスを連発。シーソーゲームの様相を呈し、ベンチで応援する諸先輩方も手に汗握る展開となりましたが、デュースの末26-24で辛くも勝利することができました。実力の片鱗は随所に垣間見ることができましたが、これから都大会で上位に食い込んでいくためにも、基本に立ち返り、ミスを減らしていくことが一番の課題となってくるでしょう。

中学戦の興奮冷めやらぬ中、続いて超OB戦が行われました。今年は事前に何度かチーム練習も決行されたということで、諸先輩方「絶対に勝利を」という例年以上の意気込みのもと、試合に臨まれていたように感じました。試合は両チームの意地と意地がぶつかり合い、文字通りの熱戦となりました。序盤から往年の姿を彷彿とさせる好スパイク・好レシーブが何本も飛び出し、普段9人制バレーを見慣れていない現役達も食い入るように観戦していました。麻布の好サーブなどに苦しめられる場面もありましたが、事前のチーム練習の成果も発揮され、繋ぎも抜群で、終始リードを保ったまま1セット目を取りました。

2セット目以降も老獪なプレーで麻布との差を広げ、ついに見事念願の勝利を手にすることができました。毎年あと一步という所で勝利に見放されてきた超OB戦での待望の勝利ということで、諸先輩方の喜びも一入のご様子でした。

OB戦は、今年も各学年で声かけをし合うことで、とても大勢のメンバーが集まったの試合となりました。1セット目、こちらは今年大学に入学したばかりの若手OBを主体にチームを編成して戦いました。序盤はリードを奪われる展開に少々あせりも出ましたが、中盤からは勢いを取り戻し、危なげなくセットを取ることができました。2セット目は、初めはベンチで控えていました勝井先輩・大内先輩（H14）を主体としてチームを組みました。両先輩とも効果的なプレーを連発し麻布に大きく点差をつけることができました。中盤からはチームとしてカットが多少乱れる場面もありましたが、向こうのサーブミスにも助けられ常に主導権を渡さずセットを奪取、今年もやや余裕を持って勝利することができました。

高校戦は、エースが怪我で出場できないということもあり苦戦を強いられました。また麻布に190センチの長身プレーヤーがおり、高さの面でも麻布側に分があったようで、例年圧倒的な試合を見せてくれる高校戦も、序盤から麻布にリードを許す展開になりました。それでもレギュラー陣がなんとかふんばりを見せ、1セット目は取ることができましたが、レギュラーを交代して迎えた2セット目以降完全に麻布にペースを握られてしまいました。効果的なプレーが何度か飛び出しはするのですが、雰囲気が悪くチームとして試合の流れを作ることができなかつた印象を受けました。些細なミスも出て2セット目を落とし、レギュラーに戻した3セット目もその悪い流れを取り返すことは出来ず、残念ながら敗れてしまいました。流れが悪いときにチームとしてどう対処していくかがこれからの一番の課題と思われましたが、またチームを立て直した上で万全の状態、関東予選に臨んでもらいたいと思います。

その後は場所を移して懇親会が行われました。先程まではライバルとして勝利を賭けて熱戦を繰り広げましたが、終了のホイッスルが鳴り響いた後には、数10年来の良き友の姿がそこにはありました。OBはお酒を飲みながら麻布・開成の同期同士現役時代の思い出を振り返りながら懐かしい話の花を咲かせていたようです。そして話に一区切りついたところで両校エールの交換を行い、今年の健闘を称え合いつつも来年の再戦を誓いました。

2. 平成22年度役員人事

役員

顧問	栗原 弘	先生	幹事長	小泉 達彦	(H18 卒)
	奥山 茂樹	先生	副幹事長	増田 修久	(S59 卒)
	宮 利政	先生	会計幹事	関 茂和	(S54 卒)
名誉顧問	岩谷 昭史	先生		田沢 優	(H9 卒)
	伊藤 清一	先生	監査幹事	富部 直希	(S43 卒)
相談役	吉村 功	(S26 卒)	総務幹事	大内 隆成	(H14 卒)
	進藤 定夫	(S30 卒)		大橋 尚史	(H18 卒)
	石束 晃一	(S34 卒)		金田 涼佑	(H19 卒)
	安井 高明	(S37 卒)		山田 淳也	(H19 卒)
	山本 純一	(S38 卒)		溝口 晃	(H21 卒)
	佐藤 勇	(S40 卒)		藤井 遼介	(H22 卒)
	結城 教仁	(S43 卒)		松本 裕太	(H22 卒)
	田中 俊一	(S43 卒)	HP管理幹事	溝口 晃	(H21 卒)
	片野 昭秀	(S44 卒)	OBチーム主将	藤井 遼介	(H22 卒)
会長	桑田 起義	(S45 卒)	高校コーチ	藤井 遼介	(H22 卒)
会長代行	小川 宗男	(S45 卒)	中学コーチ	松本 裕太	(H22 卒)
副会長	矢澤 俊彦	(S48 卒)		北岡壮太郎	(H20 卒)
	市村幹司郎	(S50 卒)			
	関 茂和	(S54 卒)			

年度幹事

24年～27年	吉村 功 (26 卒)	48年	矢澤 俊彦	H5年	古野 徳一
29年～30年	進藤 定夫 (30 卒)	49年	高塚 義弘	H6年	鈴木 大輔
31年～32年	明渡 久和 (31 卒)	50年	松下 和正	H7年	依田 秀則
34年	石束 晃一	51年	上野 雅資	H8年	鈴木 周
35年	平松 久和	52年	老川 功明	H9年	宮 利政
36年	三崎 哲郎	53年	野口 恭司	H10年	川原 希彦
37年	安井 高明	54年	関 茂和	H11年	楓 淳一郎
38年	山本 純一	55年	高浪 孝勝	H12年	川原 尊徳
39年	鈴木 康之	56年	鈴木 章弘	H13年	丸崎 玲
40年	佐藤 勇	58年	藤森 光章	H14年	勝井 政博
41年	西山 祐二	59年	清水 誠一	H15年	丹野 敬大
42年	片野 清昭	60年	草野 昌行	H16年	森 禎三郎
43年	結城 教仁	61年	津野 泰明	H17年	浅川 洋貴

44年	片野 昭秀	62年	奈村太久馬	H18年	梶原 啓
45年	小川 宗男	63年	和知 敏樹	H19年	金田 涼佑
46年	西村 隆	H1年	小木曾和宏	H20年	加登 翔太
47年	松田 信彦	H2年	和里田 聰	H21年	溝口 晃
		H4年	神波 泰夫	H22年	藤井 遼介

3. 会計報告

i) H21年度収支報告 (H21年4月1日～H22年3月31日)

科目	金額	科目	金額
(支出の部)		(収入の部)	
春夏合宿援助費	¥120,000	年会費	¥358,000
現役強化費	¥150,000	受取利息	¥10,898
コーチ交通費補助費	¥61,690		
通信費	¥69,120		
荒川区大会参加費	¥6,800		
麻布定期戦費	¥25,000		
文房具費	¥10,198		
事務費	¥53,140		
慶弔費	¥4,357		
幹事会費	¥5,000		
送金手数料	¥2,360		
		永峰氏寄付金より繰入	¥100,000
小計	¥507,665	小計	¥468,898
次年度繰越金	¥4,352,804	前年度繰越金	¥4,391,571
合計	¥4,860,469	合計	¥4,860,469

ii) H23年度予算 (H22年4月1日～H23年3月31日)

科目	金額	科目	金額
(支出の部)		(収入の部)	
春夏合宿援助費	¥120,000	年会費	¥450,000
現役強化費	¥170,000	受取利息	¥10,000
コーチ交通費補助費	¥60,000	永峰氏寄付金より繰入	¥100,000

通信費	¥80,000		
荒川区大会参加費	¥20,000		
麻布定期戦費	¥20,000		
文房具費	¥10,000		
事務費	¥60,000		
慶弔費	¥10,000		
幹事会費	¥5,000		
送金手数料	¥5,000		
	小計	¥560,000	小計 ¥560,000
次年度繰越金	¥4,352,804		前年度繰越金 ¥4,352,804
合計	¥4,912,804		合計 ¥4,912,804

iii) H21年度永峰光雄氏寄付金特別会計収支報告(H21年4月1日～H22年3月31日)

科目	金額	科目	金額
(支出の部)		(収入の部)	
H21年度予算に繰入	¥100,000		
	小計	前年度繰越金	¥900,000
	¥100,000	小計	¥900,000
次年度繰越金	¥800,000		
合計	¥900,000	合計	¥900,000

iv) H22年度永峰光雄氏寄付金特別会計予算(H22年4月1日～H23年3月31日)

科目	金額	科目	金額
(支出の部)		(収入の部)	
H22年度予算に繰入	¥100,000	前年度繰越金	¥800,000
	小計	小計	¥800,000
	¥100,000		
次年度繰越金	¥700,000		
合計	¥800,000	合計	¥800,000

会計幹事 熊谷 達範(昭和54年卒)
 関 茂和(昭和54年卒)
 監査 富部 直希(昭和43年卒)

v) 会費一括納入割引のお知らせと会費納入のお願い

現役の支援および会員の交流を柱とするOB会の運営はOB諸兄の会費で成り立っています。最近の現役の好成績もOBの皆様のご支援があつてのことと思われまふ。さて年会費は社会人4,000円、学生3,000円ですが、今回の総会において今年度分より一括納入割引を採用することになりました。社会人の場合、10,000円をまとめて一括納入いただければ3年分として処理させていただきます。(20,000円であれば6年分です。)学生は従来とおりです。

尚一層のご支援ご協力をお願いいたします。

納入状況をお知らせする紙を同封しております。(また、卒業年次別の納入状況を会報の最後に掲載しておきます。)今年度の会費が未納の方には振込用紙も同封しております。振込手数料はかかりません。(OB会負担)。なお会費納入にもかかわらず、振込用紙同封の行き違いがありましたらご容赦願ひます。

またご不明な点があれば幹事宛てご連絡いただければ幸いです。

振込先： 郵便局 口座番号：00100-0-50926 口座名：開成学園排球部OB会

銀行にて振込の場合は下記口座まで願ひします。尚、この場合手数料は会員負担となります。

みずほ銀行稲荷町支店(店舗番号090)

口座番号：普通 1041691 口座名：開成学園排球部OB会

4. 中学戦績(文責：平成20年卒 北岡)

中学コーチの平成20年卒北岡です。昨年、中学生は3年ぶりの都大会出場を果たすことができました。今後の更なる上位進出を目指し、練習に取り組んでいます。

新人戦 10月24日

1試合目 対尾久八幡中 22-25 22-25 で負け

2試合目 対浅草中 25-12 25-4 で勝ち

3試合目 対足立十一中 16-25 14-25 で負け

4試合目 対足立十二中 25-13 25-7 で勝ち

今年の中学生は身長が高く、昨年のレギュラーも2人残っていたので攻撃力の高いチーム作りをすることができました。こちらの得点としては米内、御代川を中心としたスパイクがよく決まっていたが、失点は主にこちらのミスで、負けた試合はそういったプレーの荒さが原因になったと思います。なお、この試合でブロック2位となったため、都大会出場権を獲得しました。

都大会 11月15日

1 試合目 対駿台学園 7-25 8-25 で負け

開成中にとっては4年ぶりの都大会出場となりました。しかし、運悪く、初戦から昨年の全国大会の覇者、駿台学園とあたってしまうこととなりました。やはり全てのプレーにおいて圧倒的な力の差を見せ付けられてしまいました。こういった全国レベルのチームを相手にするのも、中学生達にとっていい経験になったと思います。

六校リーグ 2月14日

1 試合目 対麻布中 25-19 11-25 25-18 で勝ち

2 試合目 対芝中 23-25 19-25 で負け

六校リーグは2試合目に芝中に負け、2位という結果に終わり残念ながら優勝を逃してしまいました。初戦の麻布戦に関しては、力はややこちらが上のように見えてましたが、正セッター稲垣が怪我で欠場したということもあり、ミスの応酬となってしまい。結果として初戦は勝つことができましたが、この悪い流れを断ち切ることができず、次の芝戦においてもミスを連発し、負けてしまいました。

下町カップ 日時不明

1 試合目 対黒浜中 0-18-25 13-25 で負け

2 試合目 対駒込中 16-25 22-25 で負け

3 試合目 対三鷹一中 25-20 23-25 で引き分け

初戦の黒浜中は非常に粘り強いチームで、攻撃を得意とする開成としては、戦いにくいチームでした。とはいえレシーブで粘り負けするようでは今後実力が伸び悩んでしまうのは明らかであり、そうした面において課題が浮き彫りになった試合でした。駒込中戦は、相手も背が高く、実力が拮抗していました。1セット目は初戦のいやな雰囲気そのままに戦い、ミスを連発して取られてしまいました。2セット目中盤以降はブロックカバーで粘りを見せ、エース御代川が何とか決めるという理想の形を作ることができました。しかしいかんせん立て直すのが遅く、残念ながら逃げ切られてしまいました。対三鷹一中は先ほどの2戦の疲れの影響が大きく、力が出し切れず負けてしまいました。

麻布定期戦 4月11日

19-25 25-15 26-24 で勝ち

1セット目はレフトの御代川が不在のため、チームが慌しく攻めきれないまま落としてしまいました。2セット目以降は御代川も戻り、いつも力を発揮することができ、なんとか勝つことができました。

先ほども述べましたが、今年の中学生は比較的身長がみな高く、スパイク・ブロック力という点においては例年のチームに比べ優れていると言えると思います。しかし、レギュラーの怪我などもあり、いまだにコンビバレーが使えずにいるということが、大きな欠点となっています。再び都大会に出場し上位に勝ち上がっていくためにも、今後スパイク・ブロックを更に伸ばしながらも、レシーブとコンビに磨きをかけ、よりレベルの高いバレーを目指していこうと思います。

以上簡単ですが、戦績報告を終わります。

5. 高校戦績（文責：平成21年卒 溝口）

高校コーチの平成21年卒溝口です。今年も高校生は春の関東大会出場に向け、日々一生懸命練習に励んでいます。以下短いですが、今年1年間の高校生の戦績を報告したいと思います。

私学大会 8月19日

1 試合目 対自由が丘学園 2-0 で勝ち

2 試合目 対東海大菅生 0-2 で負け

2 試合目の東海大菅生は開成と比べやや格上の相手で、現在の自分たちの力を知るには、とてもよい対戦相手でした。2セットとも序盤のうちは1点1点を交互に奪い合う良い展開で進めることができたのですが、中盤以降、こちらの集中力が切れサーブカットが乱れてしまい、その後は連続失点であつという間にセットを落としてしまいました。アタッカーとトスがあっていない場面も見受けられ、背の高い相手にどのように戦っていくかなど、今後の課題を再確認することになりました。

秋季大会

・ 1 日目 10月11日

1 試合目 対狛江高 2-1 で勝ち

2 試合目 対江北高 2-0 で勝ち

・ 2 日目 10月12日

1 試合目 対東亜学園 0-2 (10-25 12-25) で負け

東亜学園は全国大会に出場するほどの強豪校で、やはりすべての面において開成との差は歴然としていました。中でも、ブロック・スパイクにおいては、高さが圧倒的に足りていないことを改めて痛感しました。これからも精力的に「ジャンプ力のアップ・コンビバレーの強化」に取り組んでいこうと思います。なお、今大会の結果を受け、開成は都ベスト32となりました。

新人大会

・ 1日目 11月8日

1 試合目 対日大櫻丘 2-0 で勝ち

2 試合目 対成蹊 2-0 で勝ち

・ 2日目 11月15日

1 試合目 対桜美林 2-1 で勝ち

2 試合目 対都立西 0-2 (17-25 19-25) で負け

以上の結果を受けて、都ベスト32となりました。

今大会はくじ運がよく、ベスト16決めにおいて、それほど実力差のない西とあたることができましたが、レギュラーが怪我・病気で欠けていたこともあり、ストレートで敗れてしまいました。段々とラリーにおいて粘り勝ちする場面も増えてきており、つなぎの面では確実に上達している印象を受けましたが、一方でブロックが非常にもろく、ある程度高さのあるスパイカーにはいいように打ち込まれてしまいます。ブロックの強化が最大の課題となります。

また、選手陣の層の薄さも改めて実感しました。万が一レギュラーが怪我などで欠けたとしても、チーム力が急激に落ちないように、控えの意識改善も必要だと感じました。

地区選抜大会 1月17日

1 試合目 対拓大一 2-1 で勝ち

2 試合目 対多摩大目黒 0-2 (22-25 21-25) で負け

1 試合目の拓大一は、一見開成よりも実力がないように見えてましたが、2セット目を相手に取られてしまい、その勢いで3セット目も30点にまで及ぶ接戦となってしまいました。なんとか3セット目をもぎ取り、次の試合に臨みます。

2 試合目の多摩大目黒はベスト8の学校ですが、開成との実力差はそこまで大きくないように見えました。序盤からなんとかついていき、1, 2セットとも20点までは乗せられたのですが、そこから流れに乗ってセットを取るところまでこぎつけず、結局ストレートで負けてしまいました。

1 試合目、2 試合目とも試合経験の少なさからか、重要な場面でのミスが目立ち、自分たちの実力をすべて出し切れていないような印象を受けました。これから、練習試合をたくさんこなす必要がでてきます。

関東大会予選

・ 1日目 4月25日

1 試合目 対総合工科 2-0 で勝ち

2 試合目 対武蔵野北 2-0 で勝ち

コート決勝 対多摩科学技術 2-0 で勝ち

・2日目 4月29日

1試合目 対筑波大付属 2-0 で勝ち

2試合目 対聖徳 0-2 (13-25 15-25) で負け

以上よりベスト24という結果に終わり、目標としていた関東大会出場は果たせませんでした。

春合宿でエースの米内が右足首を骨折してしまい、引退試合である今大会に間に合うかどうか非常に微妙なところでしたが、なんとか試合1~2週間前にバレーができる状態となり、レギュラーそろって最後の試合に臨むことができました。

初日は無難に突破し、迎えた二日目。初戦は筑波大付属でした。筑波大付属はレシーブがよく、粘り強いチームでしたが、攻撃力で勝る開成が勝利しました。途中、危ない場面が見られ、聖徳戦に不安を持ちます。

次はベスト16決めの聖徳戦です。1セット目、緊張からかメンバーの動きが悪く、自分たちのプレーができないまま、あっという間に大差で取られてしまいました。2セット目は、現役も気持ちも切り替えて、自分たちの持つ力をすべて出しつくそうという姿勢が見られました。しかし、実力で勝る聖徳相手になかなか流れに乗ることもできず、2セット目も取られてしまい、ストレート負けとなってしまいました。

6. 近況報告 (敬称略)

・今でも昭和25年卒同期会や有志の集まりには出席して、なんとか頑張っております。

(S25大瀧)

・日々体力改善に努めております。(S26近藤)

・喜寿となりましたが、何とか元気でやっております。(S27岡部)

・先日昭和30年代卒のOBで集まって会食いたしました。(S30進藤)

・バレーボールにはすっかりご無沙汰になってしまいました。皆さまのご健闘をお祈り申し上げます。(S30野水)

・皆さん、お互い頑張りましょう。元気が一番です。(S30宗近)

・中村先生のお宅にみんなでお邪魔したことが昨日のここのように思い出されます。(S35久松)

・さいたまシニア開成会で、S36卒の三浦さんとよくお会いしています。(S37上田)

・東京に戻りましたら、是非定期戦に参加したいと思っています。(S39鈴木)

・同期の鈴木も今年は東京に戻りますので、一緒にお会いできることを楽しみにしていません。(S39宮崎)

・昨年8月に60歳となり、足腰の衰えが隠せません。開成時代に鍛えていただいた身体の蓄積を費消させてもらっています。(S43金森)

- ・昨年末に会社を定年退職しまして、現在4月からの新会社勤務に向け準備中です。(S 4 3 西野)
- ・那須に戻り再就職いたしました。老骨に鞭を打ちつつ、日々励んでおります。(S 4 3 渡部)
- ・沖縄の宮古島で勤務しております。(S 4 6 田村)
- ・山口県光市に赴任して1年半になりました。(S 4 9 清水)
- ・先日開成食堂において卒業30周年同窓会が開催されました。バレー部の仲間とも会え、楽しい時間が過ごせました。(S 5 5 齊藤)
- ・同学年では、出来るだけ毎年、故中村先生と智博君の墓参をしております。(S 5 6 天明)
- ・上の娘がバレーを始めました。クジ運も良く都ベスト8まで進んだようですが、是非開成にも頑張ってもらいたいです。(S 5 9 増田)
- ・岡山に赴任して1年8カ月になりました。夏くらいには異動になりそうです。(S 6 1 神ノ田)
- ・アメリカプリンストン在住。今年の6～7月に帰国予定です。(H 6 今井)
- ・千葉大学医学部で遺伝子制御学の研究をしております。(H 7 岩田)
- ・昨年末に起業し、錦糸町において加圧トレーニングスタジオの運営及びアメリカのスポーツメーカーの輸入代理店業務を始めました。まだまだ自転車操業状態ですが、頑張っていきたいと思います。(H 9 田沢)
- ・都立駒込病院の呼吸器内科で働いております。(H 1 0 高木)
- ・先日大学院1年目を無事終了いたしました。おかげさまで元気にやっております。(H 1 0 川原)
- ・跡見学園で国語の教師&バレー部顧問をしています。高体連では審判部に所属しており、関東予選や春高などで時々審判をしています。(H 1 1 楓)
- ・5月に第一子が生まれました。(H 1 3 中川)
- ・昨年5月に結婚いたしました。(H 1 3 星野)
- ・現在さいたままで司法修習をしております。(H 1 3 林)
- ・希望省庁内定に向け、日々自己研鑽に励んでいます。(H 1 8 小泉)
- ・研究室に配属され、忙しい日々を送っています。(H 1 8 末続)
- ・東京大学法科大学院に進学し、日々勉強に励んでいます。(H 1 8 梶原)
- ・東京大学薬学部に進学しました。研究に追われる毎日です。(H 1 9 李)
- ・サークルに勉強に充実した毎日を送っています。(H 1 9 山田)
- ・先日久しぶりにOB総会に参加させていただきました。これからは暇をみて、ちょくちょく参加できればと思います。(H 1 9 田島)

7. その他

i) 開成バレー部OB会のHP

このたび、H21年卒の溝口君がホームページ幹事に就任し、以前からあった開成バレー部OB会のホームページをリニューアルしてくれました。以前は更新頻度も少なく、最新の情報をお届けすることはできませんでしたが、これからは直近の練習日程はもちろん、現役の試合日程・試合結果などもどんどん更新していく予定です。またこれまでに引き続きOBの方同士の情報交換には、併設されている掲示板をご利用いただけます。

それらに加えて現コーチの紹介のコーナーなども取り入れ、年配の先輩方に現在の開成バレー部の状況を少しでも感じていただければと思っております。以下アドレスを添付しておきますので、お手すきの際には是非ともチェックしてみてください。

開成バレー部OB会ホームページ：<http://kaiseivolleyball.web.fc2.com/>

ii) 住所・メールアドレス・勤め先等の変更の際のお願い

最近、OB会でもメールにての連絡を心がけております。メールアドレスをお持ちの方で葉書ではなく、メールにての連絡でもよいという方は、ご面倒ではございますが、

小泉 達彦 (H18)

の方までご連絡ください。今後、メールによる連絡に変更させていただきます。よろしくお願いいたします。

iii) 卒業年次別会費納入状況

平成22年3月末現在

卒業年次	会員数	物故	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27以降
昭和24年卒	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
昭和25年卒	1		0	0	0	0	0	0	0	0	0			
昭和26年卒	5		4	3	4	5	5	4	2	1	1	1	1	
昭和27年卒	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0			
昭和28年卒	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0			
昭和29年卒	1		1	1	1	0	0	0	0	0	0			
昭和30年卒	9	2	5	5	4	4	3	3	1	0	0			
昭和31年卒	6	1	4	4	3	2	3	3	3	3	3	1	1	
昭和32年卒	2		0	0	0	0	0	0	0	0	0			
昭和33年卒	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0			
昭和34年卒	5	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0			
昭和35年卒	6		3	3	3	3	2	2	1	0	0			
昭和36年卒	10	2	2	0	1	1	1	1	1	0	0			

昭和 37 年卒	4		3	1	3	3	3	3	3	1	0								
昭和 38 年卒	8	1	5	4	5	5	4	6	4	0	0								
昭和 39 年卒	8	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1								
昭和 40 年卒	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1								
昭和 41 年卒	4		1	1	1	1	1	1	1	1	1								
昭和 42 年卒	2		1	1	1	1	1	1	0	0	0								
昭和 43 年卒	12	1	7	7	7	8	7	8	3	2	2	2							
昭和 44 年卒	3		1	0	1	1	1	1	1	0	0								
昭和 45 年卒	8		6	6	7	7	7	6	4	2	2	1							
昭和 46 年卒	12		5	3	3	4	4	2	2	1	0								
昭和 47 年卒	11		2	1	1	1	0	1	1	1	1	1							
昭和 48 年卒	4		3	3	3	4	4	3	2	1	0								
昭和 49 年卒	19		17	15	11	13	11	9	7	4	2								
昭和 50 年卒	7		4	3	4	3	3	3	1	1	1								
昭和 51 年卒	3		1	0	1	1	1	1	1	0	0								
昭和 52 年卒	7		2	3	3	3	3	3	2	2	0								
昭和 53 年卒	10		1	1	1	1	2	2	1	1	1								
昭和 54 年卒	8		5	7	5	4	3	4	3	2	2	1							
昭和 55 年卒	12		5	4	5	5	4	4	4	2	2	2	1						
昭和 56 年卒	6	1	3	2	3	2	2	2	1	1	1								
昭和 57 年卒	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0								
昭和 58 年卒	9	1	1	0	1	1	2	1	1	0	0								
昭和 59 年卒	8		3	2	2	2	3	2	1	1	1								
昭和 60 年卒	7		2	2	2	2	2	2	1	1	0								
昭和 61 年卒	10		3	2	1	1	1	2	2	2	2	2							
昭和 62 年卒	6		1	1	1	2	2	2	1	1	0								
昭和 63 年卒	10		3	2	3	3	2	1	1	0	0								
平成 1 年卒	6		1	1	0	0	0	0	0	0	0								
平成 2 年卒	12		1	2	2	1	1	1	0	0	0								
平成 3 年卒	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0								
平成 4 年卒	8		3	3	3	2	1	1	1	1	0								
平成 5 年卒	10		2	1	1	2	2	2	2	2	2								
平成 6 年卒	14		5	5	5	5	5	3	2	2	1	1	1						
平成 7 年卒	9		1	1	1	1	1	1	0	0	0								
平成 8 年卒	11		3	3	2	3	2	3	3	3	1	1							
平成 9 年卒	13		4	5	5	4	3	3	3	3	1	1							

平成 10 年卒	13		2	2	3	4	3	3	3	2	2		
平成 11 年卒	9		2	2	2	3	4	4	4	4	3	2	
平成 12 年卒	11		11	1	2	2	2	2	1	0	0		
平成 13 年卒	11		11	11	3	4	4	4	4	2	1		
平成 14 年卒	9		8	8	8	2	2	4	4	4	2	2	1 1(~H41)
平成 15 年卒	12		7	7	7	7	1	0	0	0	0		
平成 16 年卒	5		4	4	4	4	4	0	0	0	0		
平成 17 年卒	3		0	3	3	3	3	3	0	0	0		
平成 18 年卒	7		0	0	6	6	6	6	6	0	0		
平成 19 年卒	9		0	0	0	6	6	6	6	6	0		
平成 20 年卒	4						4	4	4	4	4		
平成 21 年卒	4							4	4	4	4	4	
平成 22 年卒	5								5	5	5	5	5
合計	422	14	175	152	152	156	145	137	103	67	41	18	

開成学園排球部OB会 会報29号

発行 平成22年9月

発行者 開成学園排球部OB会

作成・編集 関 (S54卒)、小泉 (H18卒)、
北岡 (H20卒)、溝口 (H21卒)